

令和6年度
しもつけ風土記の丘資料館
企画展



東の飛鳥
Higashi no Asuka



薬師寺南遺跡第3次調査 空中写真(東上空から撮影) 現在の新4号国道薬師寺南交差点北側

下野市内の遺跡 III

飛鳥・奈良 平安時代

ここは昔、遺跡でした
～50年前と近年の発掘調査成果から～

開催期間 令和6年11月20日(水)～令和7年2月16日(日)



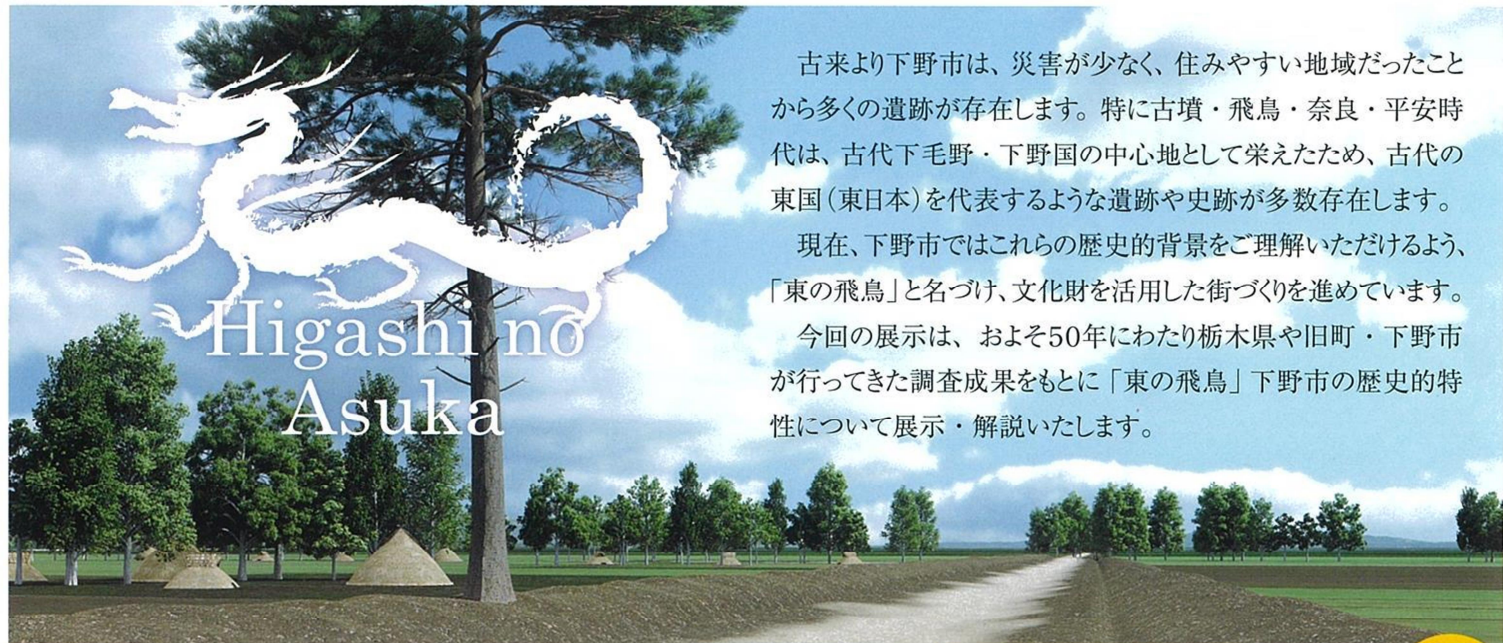
下野市立しもつけ風土記の丘資料館
Shimotsuke fudoki-no-oka material museum

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日、第3火曜日、休日の翌日(土・日・休日の場合は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)

〒329-0417 栃木県下野市国分寺993 TEL:0285-44-5049 <http://www.city.shimotsuke-bunkazai.com/>

入館無料

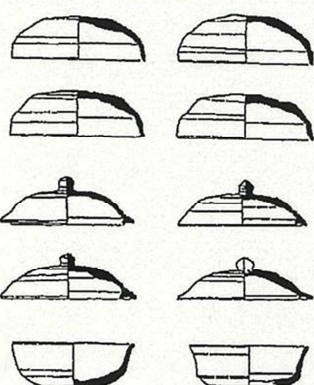


Higashi no Asuka

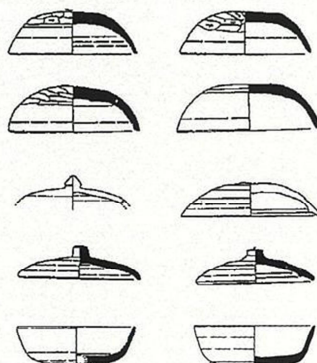
古来より下野市は、災害が少なく、住みやすい地域だったことから多くの遺跡が存在します。特に古墳・飛鳥・奈良・平安時代は、古代下毛野・下野国の中心地として栄えたため、古代の東国（東日本）を代表するような遺跡や史跡が多数存在します。

現在、下野市ではこれらの歴史的背景をご理解いただけるよう、「東の飛鳥」と名づけ、文化財を活用した街づくりを進めています。

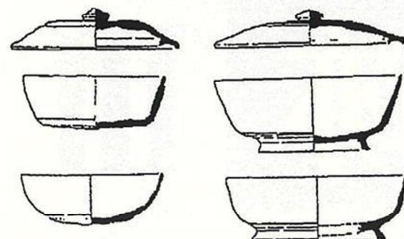
今回の展示は、およそ50年にわたり栃木県や旧町・下野市が行ってきた調査成果をもとに「東の飛鳥」下野市の歴史的特性について展示・解説いたします。



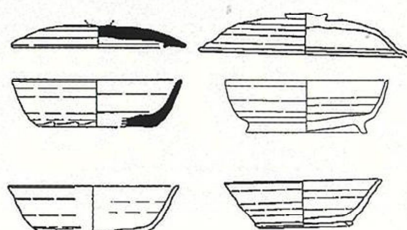
甘樫丘東麓 SK184 出土土器
(飛鳥I後半～II)



0 20cm



大官大寺 SK121 出土土器
(飛鳥III)



下野薬師寺跡周辺出土土器



時代を問わず集落だった遺跡を調査すると一番多く出土する遺物は土器の破片です。これらが出土した層位（上か下か）を手掛かりに土器の新旧関係を把握し、実測図をつくり「かたち」などの相違を観察します。

上の図左は奈良県明日香村周辺の飛鳥時代の遺跡から、図の右は下野薬師寺跡周辺の遺跡から出土したものです。



下野市立しもつけ風土記の丘資料館 Shimotsuke fudoki-no-oka material museum

〒329-0417 栃木県下野市国分寺993 TEL:0285-44-5049 <http://www.city.shimotsuke-bunkazai.com/>

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日、第3火曜日、休日の翌日（土・日・休日の場合は開館）、年末年始（12月28日～1月4日）

入館
無料

（旧ツイッター）では
最新情報を発信中！

@smtk_fudoki

記念講演会

日時：令和6年12月8日（日）
午後1時30分～3時30分

演題：「薬師寺南遺跡が残したもの」

講師：橋本 澄朗 氏（前栃木県考古学会会長）

会場：しもつけ風土記の丘資料館 新館講堂

！ 事前申し込みが必要です。11月12日（火）9時から
電話または来館にて受付します。

定員
30名
先着順

関連講座

日時：令和7年1月13日（月・祝）
午後1時30分～3時00分

演題：「古代の土器に触れる」（実物を触ります）

講師：山口 耕一（しもつけ風土記の丘資料館）

会場：しもつけ風土記の丘資料館 新館講堂

！ 事前申し込みが必要です。12月20日（金）9時から
電話または来館にて受付します。

定員
20名
先着順

学芸員による展示解説

開催：令和6年11月24日（日）、12月8日（日）
令和7年1月13日（月・祝）

時間：11月24日は午後2時～2時30分

12月8日、1月13日は午前11時～11時30分

会場：しもつけ風土記の丘資料館 第二展示室

事前申し込みは不要です。



交通
案内

◎東北自動車道栃木ICから約25分（約11km）

◎JR宇都宮線小金井駅西口から約4km

（タクシーで約10分）※レンタサイクルあり

◎東武宇都宮線壬生駅から約5km